

1. 単元名「かぜと〇〇であそぼう」

2. 研究主題との関連

気づきの連鎖で育てる自他尊重の生き方を考える子ども

～探究的な活動で深める気づき～

(1) 単元について

1年生と2年生の最初の出会いは、4月の「ようこそひらの小学校へ」である。小学校のことを全く知らない1年生に2年生が学校の様子を教え、学校内を案内する活動をおこなった。その後、1年生が秋に行った「ドングリワールド」で2年生を招待して遊ぶ活動をおこなった。これらの活動は、1・2年の合同で行ったものであるが、いずれもどちらかの学年が、どちらかの学年を教えるという、「教える」「教えられる」の関係でおこなったものである。しかし学びを創り続けるには、「教える」「教えられる」の関係ではなく、共に考える活動を行いたいと考えている。これは昨年の研究の成果として2年生が1年生の時にに行った学習活動の積み重ねとなるものである。

本単元は、2学期の終わり頃に1年生のある児童が自由ノートに「紙コプター」を書いてきたことがあった。教師を含め子どもたち数人で休み時間につくって遊んでいたところ、徐々にその和が広がり、クラス全員でつくって遊ぶことになった。その中で、風で遊ぶとおもしろいという気持ちが湧いてきたようだ。そこで本単元を取り入れたいと考えたものである。

今まで風で遊ぶという学習は、本校の生活科カリキュラムに位置づいていない内容である。従って2年生が今まで学習したことが無い題材であるため、風が強くなる3学期に、風で遊ぶことを通して1年生と2年生が「教える」「教えられる」関係でなく、一緒に考えながら個やグループの探究的な活動ができるものと考えている。そして友だちとのかかわりを広げたり、深めたりしながら自他を尊重できる子どもたちを育てていきたいと考える。

(2) 単元の目標

○自然の風を利用して、遊びに使う物を工夫して作ったり、遊びを工夫したりしながら、探究的な学びを深める。 【内容項目(6)「自然や物を使った遊び」】

○2年生と伝え合う活動を通して、かかわることの楽しさがわかり、進んで交流する中で自他尊重を大切にすることに気付く。 【内容項目(8)「生活や出来事の交流」】

【生活への関心・意欲・態度】	○自然の風を使って作ったり、遊んだりしようとしている。 ○楽しく伝え合い、繰り返し交流しようとしている。
【活動や体験についての思考・表現】	○子どもたちの遊びの中から「比べる」「繰り返す」「試す」などを行いながら、探究的な学びを深める。 ○体験を基にわかりやすい伝え方の工夫をしている。
【身近な環境や自分についての気づき】	○つくったり遊んだりして、友だちの良さや自分との違いに気付いたり、相手の考えを尊重したりしながら、友だちとのかかわりを広げたり深めたりする。

(3) 活動構成の仮説

○1年生と2年生と一緒に活動することで気づきの連鎖を促進させ探究的な活動を深める活動構成

同学年で活動するよりも、1・2年生で構成された集団で活動する方が、より様々な視点において気づきが広がるであろうと考えている。これは、複式学級の合同授業や類似内容指導で、一定の成果が挙げられていることによるものである。また「教える」「教えられる」の関係でなく、一緒に「風で遊ぶ」という活動を通して、それぞれの生活経験を基にした学び合いが展開される。身近な自然の風を利用することにより、子どもたちの試行錯誤が促されるため、より探究的な活動が深まると考えている。従って、子どもたちの活動をより促進するものとする。

3. 指導計画（全10本時8時間目）

学びの過程	学習活動と問題意識	子どもの意識	指導者の役割	指導者の評価		
				生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
活動する	1. 風と紙コプターであそぼう。[1h]	前よりもっと遠くに飛ぶ紙コプターを作ってみたいな。	・風で遊ぶ共通体験をさせる。	・自然の風を使って作ったり、遊んだりした経験を豊かに伝えようとしている。	・遊びながら作り直したり、試したりする	・かかわりを持つ良さに気付く。
決める	2. 風で遊ぼう。[1h] ・どんな遊びが考えられるかな。 ・どんな遊び道具をつくりたいかな。	紙コプターで遊んでみたいな。 凧をつかって遊んでみたいな。 風車で遊んでみたいな。 紙飛行機で遊んでみたいな。 風で音楽を作ってみたいな。	・他に風で遊んだ経験を話し合わせる。 ・作りたい遊び道具のイメージを共有させる。	・自然の風を使って、作りたい遊び道具を積極的にイメージしている。	・友達の考えや意見を聞き比べながら考えることができる。	・友達の考えや意見を尊重し、かかわりを広げることが大切であることに気付く。
活動する	3. つくり方を調べてみよう。[2h] どんなふうにつくったらいいのかな。 材料は何があるかな。	遠くまで飛ぶ飛行機がつくりたいな。 高く飛ぶ凧がつくりたいな。 よく回る風車をつくりたいな。 長く飛ぶ紙コプターをつくりたいな。 きれいな音を作ってみたいな。	・図書資料やiPadを準備し、調べる活動をさせる。	・積極的に調べようとしていたり、考えようとしていたりしている。	・作り方を考えたり、必要な材料を考えたりしながら、まとめていくことができる。	・友達の考え方の良さや自分との違いに気付く。
活動する	4. つくってみよう。[3h]	図書館で調べてみるといいね。 iPadでも調べてみようかな。	・作ろうと思うイメージをワークシートに書かせ、必要な材料を書かせるとともに、共有させる。	・積極的に調べようとしていたり、考えようとしていたりしている。	・作り方を考えたり、必要な材料を考えたりしながら、まとめていくことができる。	・相手の考えを尊重したり、自分の考えを受け入れてもらったりする中で、友好関係を築けることに気付く。
活動する	5. 遊んで、つくってみよう。[本時2/2h]	大きな紙が必要だね。 ビニール袋が必要だね。 竹ひごや糸が必要だよ。 ボンドが必要だね。 紙の筒が欲しいな。	・各グループの進捗状況を確認しながらアドバイスを加える。	・積極的に調べようとしていたり、考えようとしていたりしている。	・作り方を考えたり、必要な材料を考えたりしながら、まとめていくことができる。	・話し合っで作ることで、より工夫することができることに気付く。
活動する	6. みんなに紹介しよう。[1h]	みんなで、協力して、つくってみよう。 グループで助け合っ、つくってみよう。	・各グループの進捗状況を確認しながらアドバイスを加える。	・積極的に調べようとしていたり、考えようとしていたりしている。	・作り方を考えたり、必要な材料を考えたりしながら、まとめていくことができる。	・話し合っで作ることで、より工夫することができることに気付く。
深める		遊んでみよう。うまく行かなかったところを、作りかえてみよう。もっと良くなるかもしれないね。	・作ろうと思うイメージをワークシートに書かせ、必要な材料を書かせるとともに、共有させる。	・積極的に調べようとしていたり、考えようとしていたりしている。	・作り方を考えたり、必要な材料を考えたりしながら、まとめていくことができる。	・話し合っで作ることで、より工夫することができることに気付く。
活動する		工夫したところや、がんばったところ、遊び方などをみんなに伝えたいな。他の道具で遊んでみたいな。	・工夫した点や遊び方を中心に発表させる。	・積極的に調べようとしていたり、考えようとしていたりしている。	・作り方を考えたり、必要な材料を考えたりしながら、まとめていくことができる。	・話し合っで作ることで、より工夫することができることに気付く。
深める						
表す						